

記者発表資料

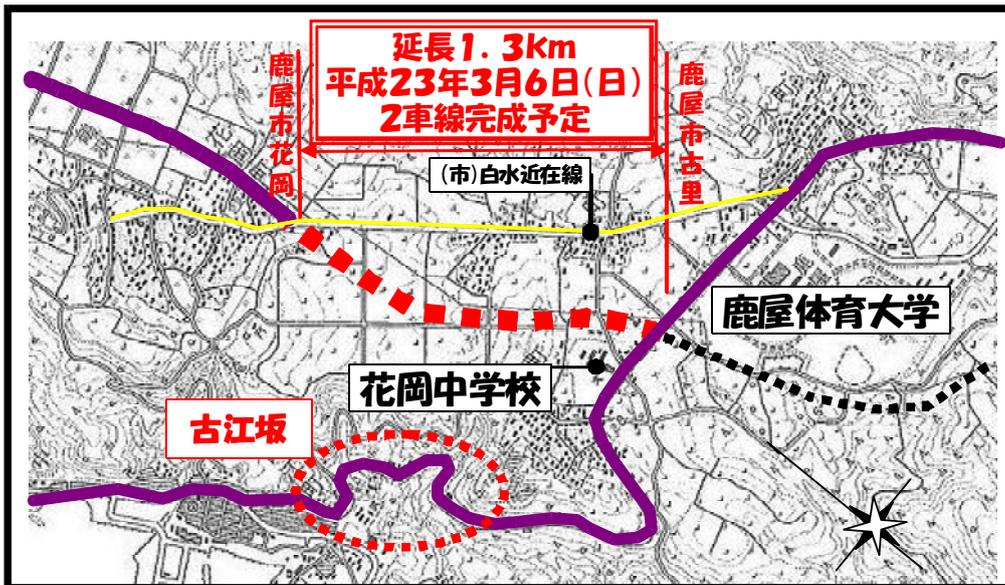
国道220号古江バイパス(古里～花岡間)延長1.3kmが完成します！！
通行の難所となっている「古江坂」を回避し、安全で快適な通行が確保されます！

○現在工事を進めている古江バイパスの古里～花岡間(延長1.3km)のバイパス工事が下記予定で完成いたします。

完成予定：平成23年3月6日(日)

○今回の開通により、既供用区間から市道白水近在線しろみずきんざいを介さずに直接国道220号へ接続することとなります。そのため、これまで規制により現道部を通行していた特定中型自動車^{*1}以上の車両についても、急カーブ及び急勾配となっている「古江坂」ふるえがきを回避することができるようになります。

※1. 特定中型自動車とは：中型免許ができる以前の大型車



○また当日は開通式典を予定しております。式典の具体的な内容、一般車両が通行できる時刻については、決まり次第、後日改めてお知らせいたします。

平成23年2月7日

国土交通省 九州地方整備局 大隅河川国道事務所

【古江バイパスに関する問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 大隅河川国道事務所

電話：0994-65-2541(代表)技術副所長 北園 猛 (内線205)

【交通規制に関する問い合わせ先】

鹿屋警察署 電話：0994-44-0110 交通課(内線422)

1. 事業概要

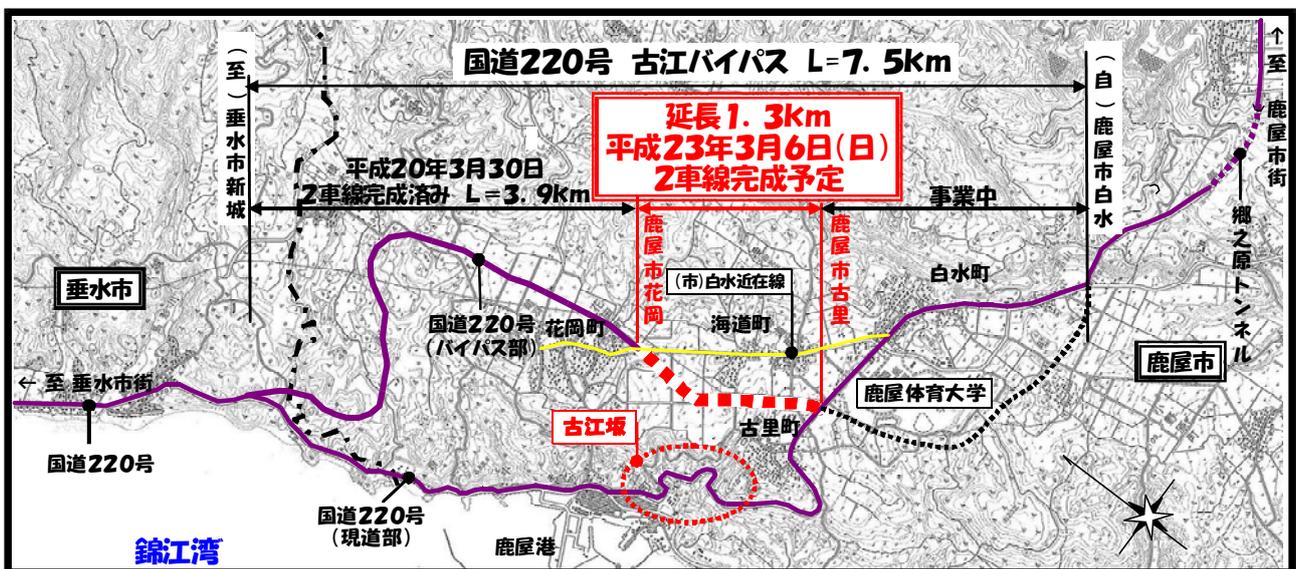
古江バイパスは現道部における交通混雑の緩和と交通安全の確保を目的とし、特に急勾配、急カーブが連続する通称「古江坂」により、通行車両の安全な走行が妨げられているため、これらを回避するための延長7.5kmのバイパス事業(完成2車線)です。

平成元年度に事業着手し、以後平成4年度に用地着手、平成13年度に工事着手し、平成19年度には鹿屋市花岡～垂水市新城の延長3.9kmを供用しています。

○事業区間：鹿屋市白水～垂水市新城 7.5km(完成2車線)

○今回開通区間：鹿屋市古里～同市花岡 1.3km(完成2車線)

○既開通区間：鹿屋市花岡～垂水市新城 延長3.9km 平成20年3月供用



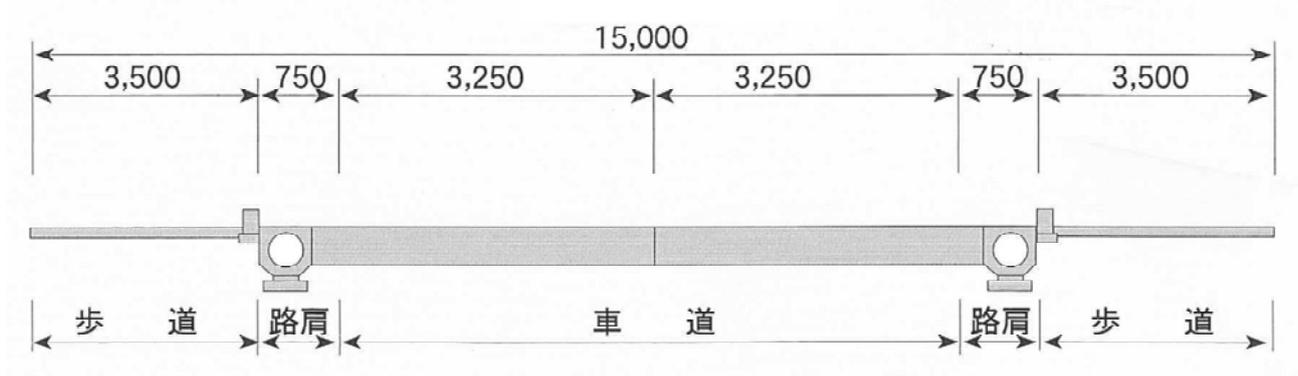
2. 整備効果

今回の延長1.3kmの完成供用に伴い、既に完成済みの区間鹿屋市花岡から垂水市新城までの5.2kmが完成したことになり、市道白水近在線を介さずに国道220号へ接続されます。

そのため、市道の通行規制によりバイパスを通行できなかった特定中型自動車(中型免許ができる以前の大型車)以上の車両はバイパスへの転換が図られることにより、通行の難所となっていた「古江坂」を回避し、安全で快適な通行を確保することができます。

また、市道白水近在線については、今回開通区間に交通が転換するため、沿道の環境が改善されます。

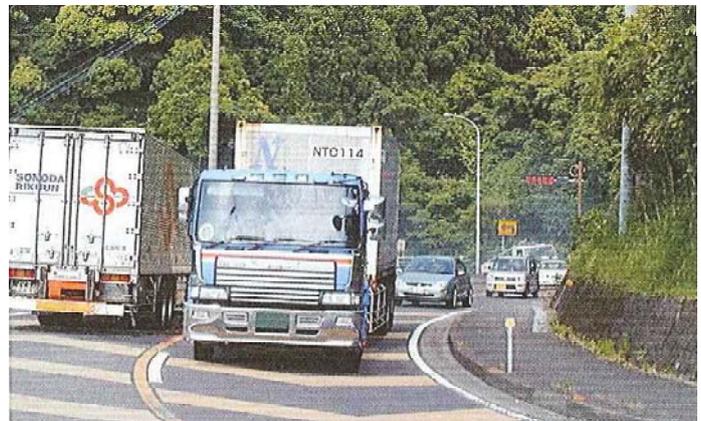
3. 標準横断図



4. 現道部(古江坂)の状況



古江坂下り始め付近



古江坂下り途中付近

5. バイパス部の現在の工事状況



古里地区(起点部)付近
(古里方面から花岡方面を望む)
※現在、側溝敷設、歩道盛土部施工中。
※今後、車道・歩道舗装施工予定。



花岡地区(終点部)付近
(花岡方面から古里方面を望む)
※現在、歩道路盤施工中。
※今後、車道・歩道舗装施工予定。